

# 県関係団体経営改善計画(統一様式)

## 1 団体の概要(2021年4月1日現在)

名 称	公益財団法人あいち男女共同参画財団	担 当 課	県民文化局 男女共同参画推進課
所 在 場 所	名古屋市東区上堅杉町1番地	電 話	052-962-2505
設 立 年 月 日	1996年4月1日(2006年4月名称変更)	代 表 者	理事長 高橋 智保
設 立 目 的	男女が性別にかかわらず、自立した人間として個性と能力を十分に発揮することができるよう、社会のあらゆる分野における活動への参画の推進を図り、もって男女共同参画社会の実現に資することを目的とする。		
主 要 事 業	・男女共同参画に関する理解の促進及び啓発のための事業 ・男女共同参画に関する情報の収集及び提供のための事業 ・女性の社会参画を促進するための事業 ・生涯を通じた心身の健康づくりに関する事業 ・男女共同参画に関する活動の支援及び協働のための事業		
Web サイト	https://www.aichi-dks.or.jp/		

## 2 経営の状況

		2015年度決算	2016年度決算	2017年度決算	2018年度決算	2019年度決算
正味財産 増減計算書	経常収益(千円)	128,342	121,440	119,220	117,244	115,171
	経常費用(千円)	128,342	121,440	119,220	117,244	115,171
	うち県の委託に係るもの(千円)	30,166	29,774	30,308	30,355	30,436
	当期経常増減額(千円)	0	0	0	0	0
	当期一般正味財産増減額(千円)	0	0	0	0	0
貸借対照表	資産合計(千円)	139,750	141,507	142,551	126,900	128,825
	負債合計(千円)	39,750	41,507	42,551	26,900	28,725
	正味財産合計(千円)	100,000	100,000	100,000	100,000	100,100
	うち一般正味財産(千円)	0	0	0	0	0
県の関与の 状況	県からの借入金残高(千円)	0	0	0	0	0
	県からの補助金(千円)	71,974	68,934	68,788	69,571	68,579
	県からの委託料(千円)	30,166	29,774	30,308	30,355	30,436
	県からの損失補償に係る債務残高(千円)	0	0	0	0	0
	県からの債務保証に係る債務残高(千円)	0	0	0	0	0

## 3 役職員の状況(2020年3月31日現在)

常勤役員総数(人)	2
うち愛知県退職者(人)	1
うち愛知県出向者(人)	1
常勤役員1人あたりの平均報酬(千円)	7,843
正職員総数(人)	8
うち愛知県退職者(人)	1
うち愛知県出向者(人)	2
正職員平均年齢(歳)	50.8
正職員1人あたりの平均年収(千円)	4,569

## 4 出資の状況(2021年3月31日現在)

基本財産(千円)	100,000
うち県出えん額(千円)	100,000
割合(%)	100.0

## 5 団体の役割と課題

<p><b>【役割】</b></p> <p>○ 公益財団法人あいち男女共同参画財団(以下「財団」という。)は、1996年、「財団法人あいち女性総合センター」として設立され、愛知県女性総合センター(ウィルあいち)の管理運営と各種事業を行ってきた。</p> <p>○ 2006年に、ウィルあいちの管理運営が指定管理者へ移行したことに伴い、名称を「財団法人あいち男女共同参画財団」へ変更、2011年からはウィルあいちの指定管理者であるコングレ・愛知グループの一員として、情報ライブラリー運営等を担っており、2012年には公益財団法人へ移行を行い、現在に至っている。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>○ これまで、「愛知県男女共同参画推進条例」の基本理念に沿って、本県の男女共同参画推進の中心的な役割を担い様々な事業を実施してきたが、愛知県では、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という固定的性別役割分担に反対する人は着実に増えているものの、全国と比較して、その割合が低い傾向がある。また、男女共同参画意識が徐々に広がる一方で、家庭・職場・地域等における男女の地位については不平等感を持つ人の割合は改善しておらず、女性の地位や女性を取り巻く環境の改善につながっていない。</p> <p>○ そこで、本県の男女共同参画社会の実現のためには、「県民意識の変革」「社会参画と交流の促進」「情報の蓄積と発信」の三つを柱とした、公益性の高い事業展開を図る必要がある。</p> <p>○ また、財団では、受講料、助成金などの事業収入の確保に努めているが、事業収入割合はやや低下傾向にあり、財団運営における自主性の向上と経営の効率化を図るため、引き続き事業収入の確保や経費節減に努める必要がある。</p>
--

## 6 経営改善方針(2021年度~2025年度)

<p>○ 男女共同参画を推進する先駆的、広域的な事業を展開するとともに、女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との協働の促進及びネットワークの強化により、「あいち男女共同参画プラン2025」の計画の推進に貢献する。</p> <p>○ 男女共同参画の推進に関する情報の収集に努めるとともに、利用者のニーズに応じた情報提供を行う。</p> <p>○ 自主財源の確保と経費節減に努めるとともに、職員の専門性の向上を図り、財政と組織両面の自主性・自立性を高める。</p>
---

## 7 主要事業・取組の内容

主要事業・取組名	内容（継続・新規の別、実施予定年度）
先駆的、広域的な事業の実施と協働の促進及びネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あいち国際女性映画祭の開催を通して、男女共同参画意識の普及啓発に、より一層努める。（継続、毎年度） ⇒ <b>指標①:あいち国際女性映画祭入場者数</b> <b>継続</b></li> <li>○ 多様な男女の社会参画を促進する先駆的、広域的な講座・セミナーを実施する。（継続、毎年度） ⇒ <b>指標②:主催講座の効果度</b> <b>継続</b></li> <li>○ 女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との「協働」や「ネットワーク」による事業展開の拡充を図る。（継続、毎年度） ⇒ <b>指標③:共催・協働事業実施数</b> <b>継続</b></li> <li>○ 平常時及び災害時における県内男女共同参画センター等との連携を図るとともに、男女共同参画の視点からの災害対応や防災・減災に係る啓発事業を行う。（新規、毎年度）</li> </ul>
情報収集及び提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報ライブラリーにおける男女共同参画推進に役立つ資料の収集提供や企画展示の充実を図る。（継続、毎年度） ⇒ <b>指標④:情報ライブラリー利用者数</b> <b>継続</b></li> <li>○ インターネット及びSNSの活用、女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との連携による情報発信の充実を図る。（継続、毎年度）</li> </ul>
自主財源の確保と経費節減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会的ニーズを反映した効果的な事業展開を図り、事業収入の確保に努める。（継続、毎年度） ⇒ <b>指標⑤:自主事業における事業収入割合</b> <b>財務指標</b> <b>継続</b></li> <li>○ 職員のコスト意識の徹底と一層の経費節減を進める。（継続、毎年度）</li> </ul>

## 8 指標と数値目標（計画期間：2021年度～2025年度）

指標	年度	2019 実績	2020 実績	2021	2022	2023	2024	2025	目標値の説明
				上:目標値 下:実績値	上:目標値 下:実績値	上:目標値 下:実績値	上:目標値 下:実績値	上:目標値 下:実績値	
①あいち国際女性映画祭入場者数(人) <b>継続</b>		11,054	—	9,400 —	9,800 —	10,200 —	10,650 —	11,100 —	2025年度までに2019年度実績を達成
②主催講座の効果度(%) <b>継続</b>		88	—	88 —	88 —	89 —	89 —	90 —	2019年度実績から2ポイント増
③共催・協働事業実施数(件) <b>継続</b>		33	—	28 —	29 —	30 —	31 —	33 —	2025年度までに2019年度実績を達成
④情報ライブラリー利用者数(人) <b>継続</b>		143,477	—	122,000 —	122,500 —	123,000 —	133,250 —	143,500 —	2025年度までに2019年度実績を達成
⑤自主事業における事業収入割合(%) <b>財務指標</b> <b>継続</b>		18	—	15.5 —	16.0 —	16.5 —	17.0 —	18.0 —	2025年度までに2019年度実績を達成

### 《指標・目標値設定の考え方》

- 指標①:あいち国際女性映画祭の入場者数は、ウィルあいち及びミッドランドスクエア シネマ会場の入場者数を示す。
- 指標②:主催講座の効果度は、講座ごとに目的に合った効果の有無について、5段階評価のアンケート調査を実施し、効果があったとみられる上位2段階の評価を選択した割合で算出する。
- 指標③:共催・協働事業実施数は、男女共同参画サテライトセミナーや公開講座など、当財団と女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との共催により実施した事業件数を示す。
- 指標⑤:自主事業における事業収入割合は、(事業収入)÷(事業収入+愛知県補助金)により算出する。
- 指標①③④⑤:あいち国際女性映画祭入場者数、共催・協働事業実施数、情報ライブラリー利用者数、及び自主事業における事業収入割合については、「新しい生活様式」による利用減少を加味し、2019年度実績の約85%を2021年度目標値として設定した。なお、2019年度実績は対前年比90%を超えており、「COVID-19」感染拡大における影響は限定的と判断し、指標の基準としている。また、女性総合センターでは、2022年から2023年にかけて特定天井改修工事が予定されており、工事期間中は情報ライブラリーの利用が制限されるため、工事の詳細が決定され次第、上記目標値を見直すことがある。

## 9 経営改善計画に対する県所管局の意見

- 公益財団法人あいち男女共同参画財団(以下「財団」という。)は、県の男女共同参画行政を補完する目的で設立された団体であり、また、「あいち男女共同参画プラン2025」では、現プランに引き続き、ウィルあいち(愛知県女性総合センター)を男女共同参画社会の実現に向けた活動拠点として位置付けている。財団は、ウィルあいちを始め、愛知県における男女共同参画に関する普及啓発のためのセミナーやイベントの開催、情報収集・提供事業を推進することにより、その役割を十分に果たす必要がある。
- また、財団には、男女共同参画社会の実現に向けて、女性団体、NPO、市町村、企業、大学など多様な主体との連携・協働・ネットワークづくりを進めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大等の社会情勢の変化に応じて、イベントの実施方法や法人の運営方法の見直しについても対応を求められている。
- 県補助金だけでなくセミナー等の受講料を始めとした事業収入や、県以外からの助成金等の確保に努め、社会情勢の変化や県民からのニーズを踏まえた自主事業を積極的に展開するとともに、経営改善への取組を自主的に推進するよう、県として調整、指導、監督を行う。